



第**57**回

# 全国大会 教育科学研究会 (神奈川大会)

theme

子どものしあわせ  
おとなもしあわせ  
いい教育ってなんだろう？

日時 **8**<sup>2018</sup> / **10** (金) **11** (土) **12** (日)

主催 教育科学研究会・神奈川大会実行委員会

後援 川崎市教育委員会・神奈川新聞社  
神奈川県民間教育研究団体協議会

会場 **法政第二中高等学校**

〒211-0031 神奈川県川崎市中原区木月大町 6-1  
武蔵小杉駅 (JR 南武線・東急東横線・JR 横須賀総武線) 下車徒歩 15 分

大会スケジュール

10日	10:00 ~ 12:00	教科研講座
	12:00 ~ 13:00	昼食
	13:00 ~ 15:40	はじめの集い 記念講演
	16:00 ~ 18:30	教育問題フォーラム
	19:00 ~ 21:00	夕食交流会
11日	9:30 ~ 12:00	分科会①
	12:00 ~ 13:00	昼食
	13:00 ~ 17:00	分科会②
	17:15 ~	総会
12日	9:30 ~ 12:00	分科会③
	12:00 ~ 13:00	昼食
	13:00 ~ 15:00	おわりの集い

参加費

(フルタイム常勤)  
**[全日参加]** 教職員=5000円 一般=3000円  
 大学生・院生=1000円  
 (フルタイム常勤)  
**[1日参加]** 教職員=2500円 一般=1000円  
 大学生・院生=500円

**[高校生以下]** 無料

※参加申し込みは、大会当日「受付」でお願いします。

キッズルーム

7月31日までの事前申込制です。  
 詳しくは、問い合わせ先にご連絡ください。

## はじめの集い (10 日午後)

神奈川県大会実行委員会がこれまで積み上げてきた学習・交流の集大成としてのパフォーマンスでお迎えします。

- **あいさつ** 佐貫 浩 (教科研委員長・大会実行委員長)
- **会場校あいさつ** 北詰昌敬さん (法政第二中学校校長)
- **基調報告** 佐藤広美 (教科研副委員長)



『教育学と教育実践は、  
子どものしあわせにどういう力になれるのか』

- **記念講演** 望月衣塑子さん (東京新聞社会部記者)



『進む政治の私物化 瓦解する官僚たち  
～安倍政権とメディア～』

## 夕食交流会 (10 日夜)

夕食をかねた交流会を開きます。全国からの参加者と交歓し、語り合しましょう。  
名物・地酒・名菓などお土産歓迎します。

※参加費 4000 円 (学生・院生 2000 円) ※参加申込は、当日「受付」でお願いします。

## おわりの集い (12 日 13:00 ~ 15:00)

『子どもの願いを共に生きる教育実践を～教科研研究活動方針を考える～』

- 発題 佐貫浩 (教科研委員長) ——現場からの応答—— 討論

子どもをどうとらえるか、どんな教育実践が求められているのか、  
教育学研究はそこにいかに関わりうるのか、教育の現場から問う



# 教科研講座

10日 午前

参加者が関心に合わせて入門風に参加できる企画です。  
若い教職員や保護者の方々を意識しました。ベテランの方々も含め、お気軽にご参加ください。

講座①	学級通信を書いてみよう	困難でも学級通信を書く人が増えます。実践の発信は多彩。継続の工夫や多彩な通信(教科通信)の紹介も。	【世話人】 霜村三二 (埼玉) 西田 佳 (東京)
講座②	それでも私は教師になる?	難しいけどおもしろい、つらいけど楽しい、やめたいけど続けたい…教師のしごとの悩みと魅力を語りあいます。	【世話人】 山崎隆夫 (東京) 佐藤 博 (東京)
講座③	今さら…聞いちゃおう、言っちゃおう学校への?や!	参加者が日頃抱く学校への疑問、学校の***を出し合って、多方向からの「光」で学校の今を映し出します。	【世話人】 宮下 聡 (東京) 篠崎 修 (神奈川)
講座④	中学校道徳教科書を読む	中学校道徳教科書の検定とその問題点を考える。教科書を挟んで、政治と教育のあり方を問う。	【世話人】 鈴木敏夫 (東京) 佐藤広美 (東京)
講座⑤	若手高校教師 生徒とつくる3年間	高校の3年間は生徒にとって教師にとってどんな意味があるのでしょうか?若手とベテランで考え合います。	【世話人】 宮田雅己 (神奈川) 矢後正子 (神奈川)

# 教育問題フォーラム

10日 夕刻

教育の世界で起こっている様々な問題を、大きな視点から鋭く深く切り込む  
分科会分野を超えた野心的な企画です。

フォーラム A	学力と教育課程——教育振興基本計画のもとで	●学習指導要領が順次実施されるなか、学力と教育課程に創意工夫を●第3次教育振興基本計画(エビデンス・証拠を伴うPDCA サイクル)の縛りの構造●子ども・青年と教師にとって、望ましい学力とそれを保障する教育課程を探る	【世話人】 梅原利夫 (東京) 本田伊克 (宮城)
フォーラム B	教師の働き方改革——学校・部活・教育条件整備	「働き方改革」が喧伝されていますが、教師を病休や退職に追い込む学校の現状を、部活や教育条件などのいくつかの側面から明らかにします。	【世話人】 佐藤 隆 (山梨) 福井雅英 (滋賀)
フォーラム C	排除されがちな子ども・若者と地域で向き合う	貧困や民族的出自などにより、学校や社会から排除されがちな子ども・若者たちが拠りどころにできる地域の居場所づくり	【世話人】 富田充保 (神奈川) 南出吉祥 (岐阜)
フォーラム D	憲法「改正」と私たちの教育	憲法9条「改正」阻止、平和と人権を進める。現代の危機を切り拓く日本国憲法の価値を改めて読み解き、子ども・若者の憲法意識と教育の課題を問う。	【世話人】 佐貫 浩 (東京) 佐藤広美 (東京)
フォーラム E	公教育の未来	今後の科学技術革新、少子高齢化、世界情勢の変化などを踏まえて、2030年代以降の公教育像を展望する。	【世話人】 山本宏樹 (東京) 神代健彦 (京都)

# 分科会

11.12日 午前

教科研が継続的に研究を進める分野・テーマにそくして分科会をもちます。  
全国各地からの実践や研究を持ち寄って、参加者で議論を深め合います。

1 子どもの生活と文化	学校で、放課後に子どもたちはいまどうしているか?	●家庭・学校・地域での子どもの生活実態とその背景をとらえ直し、生活文化のあり方を考える。	【世話人】 泉 宣宏 (東京) 五十嵐マリ子 (神奈川)
2 青年期の教育	社会とつながる場としての高校	●社会的自立という課題に向き合う青年期において、社会とつながり、出会っていける場としての高校の可能性を探る	【世話人】 矢後正子 (神奈川) 南出吉祥 (岐阜)
3 能力・発達・学習	表現を促し共有し深める教育とは?	●夜間中学に集う人々が求め、表現したい教育●思春期、青年期の生き方と切り結ぶ授業を創る●地域における子どもたちの表現を繋ぐ取り組み	【世話人】 富田充保 (神奈川) かわさきあつこ(神奈川)
4 身体と教育	子どもの“生きづらさ”から「身体と教育」を考える	●生活環境と「身体と教育」 ●社会情勢と「身体と教育」 ●学校教育と「身体と教育」	【世話人】 水田嘉美 (神奈川) 横田誠仁 (東京)
5 美的能力と教育	子ども・青年にとって表現することの意味を探る	●一人の子どもの誕生から10歳までの美術表現●小学校での学級劇の展開●困難を抱えた青年たちの美術	【世話人】 今給黎博子 (神奈川) 山田康彦 (三重)

6 ことばと教育	●ことばの豊かな発達とコミュニケーション●ことばを育てる国語・外国語の授業●生活に根ざして紡ぐ自己表現活動	【世話人】 神 郁雄 (東京) 瀧口 優 (東京)
7 社会認識と平和	●教科書問題と歴史教育実践●高校「公共」●朝鮮学校と多文化教育●過疎地・地域づくりと教育	【世話人】 金馬国晴 (神奈川) 神原昭彦 (東京)
8 自然認識と教育	●青年の自然認識の現状と危うさに目を向け、本質的な教育実践課題とその打開の糸口を探ります。	【世話人】 三石初雄 (東京) 木村 功 (神奈川)
9 道徳性の発達と教育	●新中学校道徳教科書●学年で取り組む中学校平和教育●どの子にも安心の学級●社会転換期の道徳教育実践	【世話人】 奥平康熙 (東京) 藤田昌士 (埼玉)
10 教育課程と評価	●国による授業実践の統制と画一化に対抗して、子ども・若者の創造的で自主的な学びを保障する教育課程・授業づくりを考える	【世話人】 本田伊克 (宮城) 桜井恵子 (神奈川)
11 学校づくり	●若手教師の抱える課題……若手の語る学校の姿●スタンダード化が進む学校……現代の管理主義教育の問題●教師の働き方改革を考える	【世話人】 境 光春 (神奈川) 田沼 朗 (山梨)
12 地域と教育	●中学生の学習支援を目的とした学校外での「無料塾」●学校内のスペースに設けられた高校の「カフェ」。そこに彼らの学びと成長がある。	【世話人】 細金恒男 (東京) 篠崎 修 (神奈川)
13 政治と教育	●権力による教育価値統制を考える●次世代学校構想、学校再編のなかでの地域・学校の課題●主権者教育を考える	【世話人】 中田康彦 (東京) 新井秀明 (神奈川)
14 性と教育	●現代の子ども・教師と性●共に生きる主体を育むには～多様な性と家族●ジェンダー観を考える授業	【世話人】 中嶋みさき (東京) 森下育代 (神奈川)
15 発達障害と教育	●発達障害等のある子どもの理解を深める●「自己の育ち」を支える実践をつくる	【世話人】 福家珠美 (神奈川) 小池雄逸 (東京)
16 現代の子育てと親・おとな	●子どもが考えている「人生」と「幸福」●子どもの生存・発達・学習を支える保護者・援助職・教師の共同	【世話人】 川崎晶子 (神奈川) 田中孝彦 (東京)
17 教師の危機と希望	●教師教育は今どうなっているのか●教師の危機を乗り越える。支える人と場所●教師の仕事と生き方考える	【世話人】 佐藤 隆 (山梨) 大前 博 (神奈川)
18 教室と授業を語る	●教科道徳で揺らぐ教室の民主主義。「子どもの声」を大切にされた道徳、社会科の授業づくりを考える。	【世話人】 西田 佳 (東京) 日達 綾 (神奈川)

※ 【宿泊】 斡旋等はありません。参加者のみなさまご自身で、早めにお申し込みください。

※ 【昼食】 学生食堂がご利用いただけます。近くの飲食店もご利用下さい。

問い合わせ先

教育科学研究会事務所 (電話での対応は火・金 13:00 ~ 17:00)

TEL & FAX

03-3235-0622

E-mail

kyoukaken@nifty.com

〒162-0818

東京都新宿区築地町19 小野ビル2階

検索 教育科学研究会